

製品名: HRF ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12201**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	24kDa

抗原情報

遺伝子名	TPT1
別名	TPT1; Translationally-controlled tumor protein; TCTP; Fortilin; Histamine-releasing factor; HRF; p23
遺伝子 ID	7178.0
SwissProt ID	P13693
免疫原	抗血清はヒト TCTP 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 71-120

背景

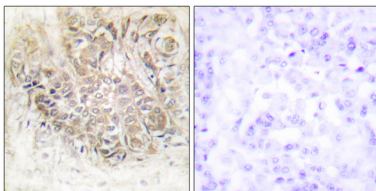
機能: カルシウム結合および微小管安定化に関与する。類似性: TCTP ファミリーに属する。サブユニット: STEAP3 と相互作用す

る。組織特異性: 赤血球、肝細胞、マクロファージ、血小板、ケラチノサイト、赤白血病細胞、神経膠腫、メラノーマ、肝芽腫、リンパ腫など、様々な正常細胞および腫瘍細胞に認められる。腎癌および腎細胞癌 (RCC) では検出されない。胎盤および前立腺に発現する。機能: カルシウム結合および微小管安定化に関与する。類似性: TCTP ファミリーに属する。サブユニット: STEAP3 と相互作用する。組織特異性: 赤血球、肝細胞、マクロファージ、血小板、ケラチノサイト、赤白血病細胞、神経膠腫、メラノーマ、肝芽腫、リンパ腫など、様々な正常細胞および腫瘍細胞に認められる。腎癌および腎細胞癌 (RCC) では検出されない。胎盤および前立腺に発現する。、

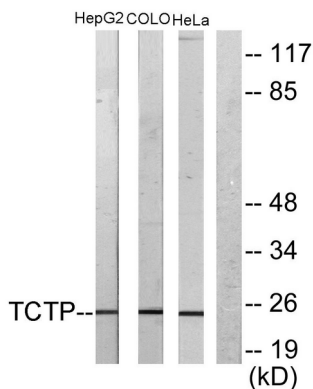
研究分野

免疫学

画像データ



TCTP 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



TCTP 抗体を用いた HepG2 細胞および COLO205/HeLa 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



HRF ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析